

平成30年度大学満足度調査結果について

1 調査の概要

(1) 調査の目的・内容

大学生活で経験した教育（教育環境を含む）についての評価を把握し、教育改革等に役立てるための基礎資料とするもの

(2) 調査対象・時期

新2年生以上は原則、年度当初の学部別ガイダンスに実施

前年度卒業生は原則、卒業式当日に実施

(3) 調査方法

無記名アンケート用紙への記入

(4) 回答率

全学 78.3%

(医学部 79.5%、薬学部 72.7%、経済学部 83.7%、人文社会学部 70.6%、芸術工学部 74.7%、看護学部 94.9%)

2 調査結果の集計方法について

回答をポイントに換算し平均点をとる方法、すなわち、大学満足度調査版 GPA で調査結果を出しています。肯定的か否定的かを明確にするよう「強くそう思う」、「そう思う」、「それほど思わない」、「まったく思わない」の4段階で回答させ、

強くそう思う = +3

そう思う = +1

それほど思わない = -1

まったく思わない = -3

とポイントをつけました。したがって、評価点は-3から+3の間の点数となり、次のような意味を持つこととなります。

+3	全学生が完全肯定したことを意味し、現実にはあり得ないと思われる。
+1.2	+3が20%、+1が70%、-1が10%、-3が0%の場合が相当し、極めて肯定的意見が多いことを意味する。
+0.6	+3が20%、+1が50%、-1が20%、-3が10%の場合が相当し、かなり肯定的意見が多いことを意味する。
0	肯定的意見と否定的意見が拮抗することを意味する。
-0.6	+0.6の逆であり、かなり否定的意見が多いことを意味する。
-1.2	+1.2の逆であり、極めて否定的意見が多いことを意味する。
-3	全学生が完全否定したことを意味し、現実にはあり得ないと思われる。

3 評価点に対する総合評価

- ① 評価点が+1.2を超える（極めて満足度の高い）項目については、現時点では特に問題はないことになるが、今後も高い評価を受け続けるようにすべきと思われます。
- ② 評価点が+0.6を超える（かなり満足度の高い）項目については、緊急度は低いものの、さらに満足度を高めるべく努めるべきであろうと考えられます。
- ③ 評価点が0～0.6である（不満足というほどではないが満足度が低い）項目については、満足度を高める努力が必要と考えられます。
- ④ 評価点がマイナスである項目は、早急な対策が必要と考えられます。
- ⑤ 評価点が-0.6以下である項目は、特に緊急に対応すべきであると考えられます。

上述の判断を踏まえて、評価点を次のように総合評価しています。

評価点	意味	総合評価
+1.2を超える	極めて満足度が高い	S
+0.6を超え+1.2以下	かなり満足度が高い	A
0を超え+0.6以下	不満足というほどではないが満足度が低い	B
0以下で-0.6まで	満足している者よりも不満足な者の方が多い	C
-0.6以下	かなり満足度が低い	D

4 項目別学部別評価結果

凡例 A ⇒ 28年度から30年度まで継続的にA

ABC ⇒ 30年度 A、29年度 B、28年度 C

☆：昨年C以下の評価から、今年B以上の評価となった項目

★：昨年B以上の評価から、今年C以下の評価となった項目

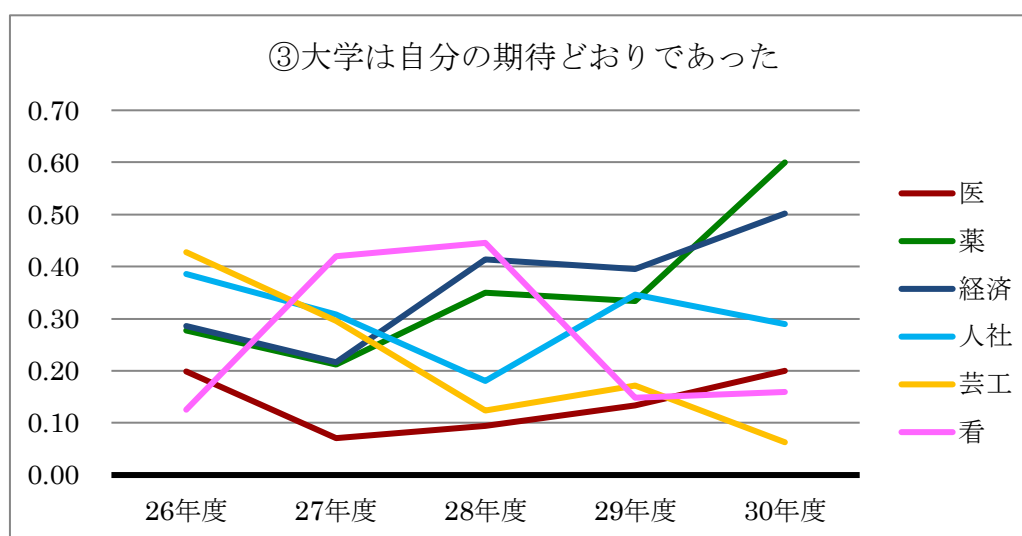
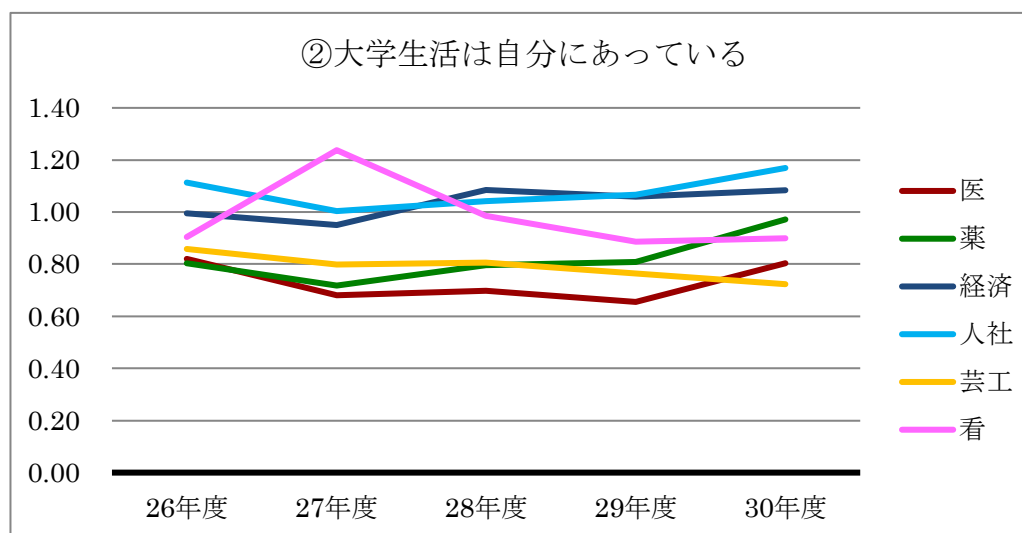
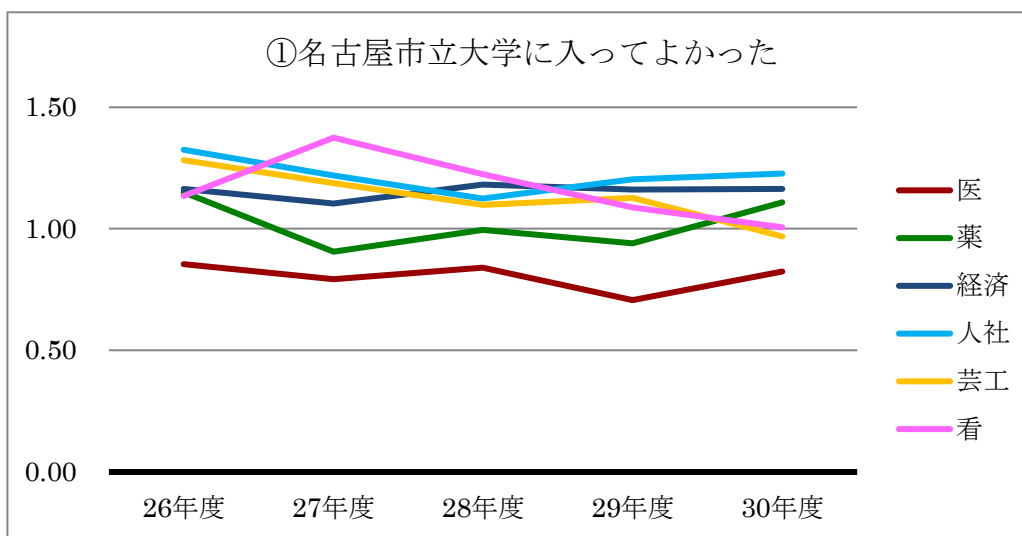
網掛け部分：今年CまたはD評価である項目

		医学部	薬学部	経済学部	人文社会学部	芸術工学部	看護学部
Q5 現在の自分について							
	①名古屋市立大学に入ってよかった	A	A	A	SSA	A	AAS
	②大学生活は自分にあっている	A	A	A	A	A	A
	③大学は自分の期待どおりであった	B	B	B	B	B	B

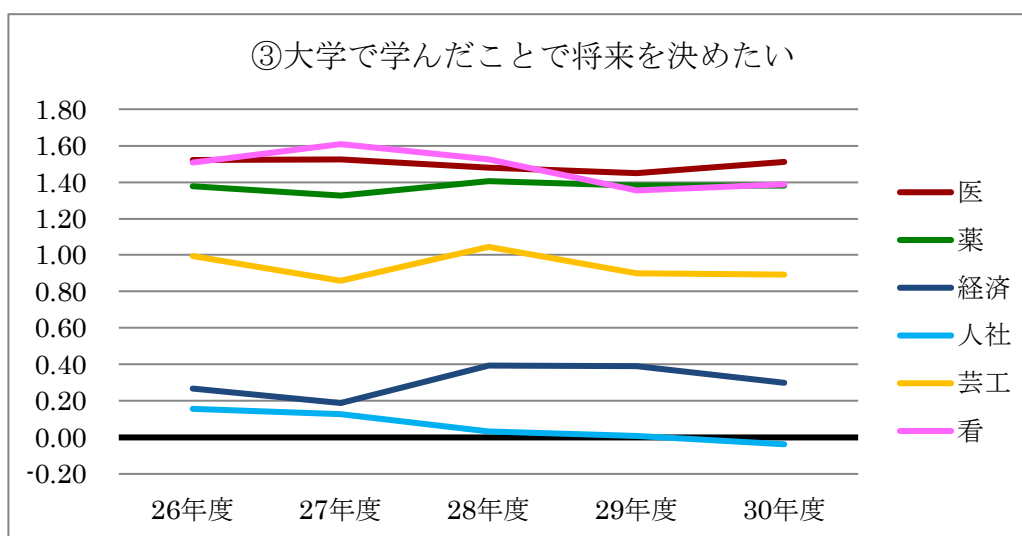
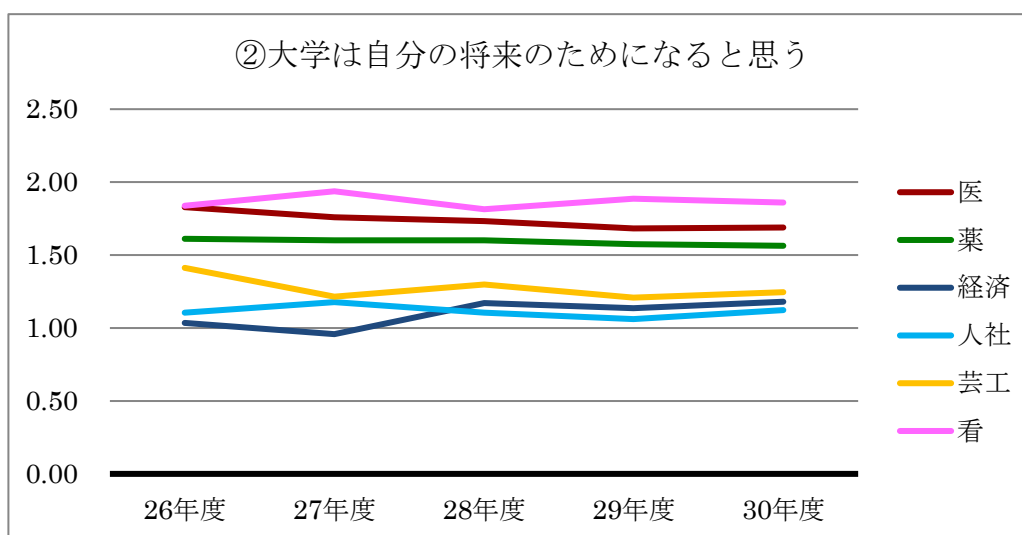
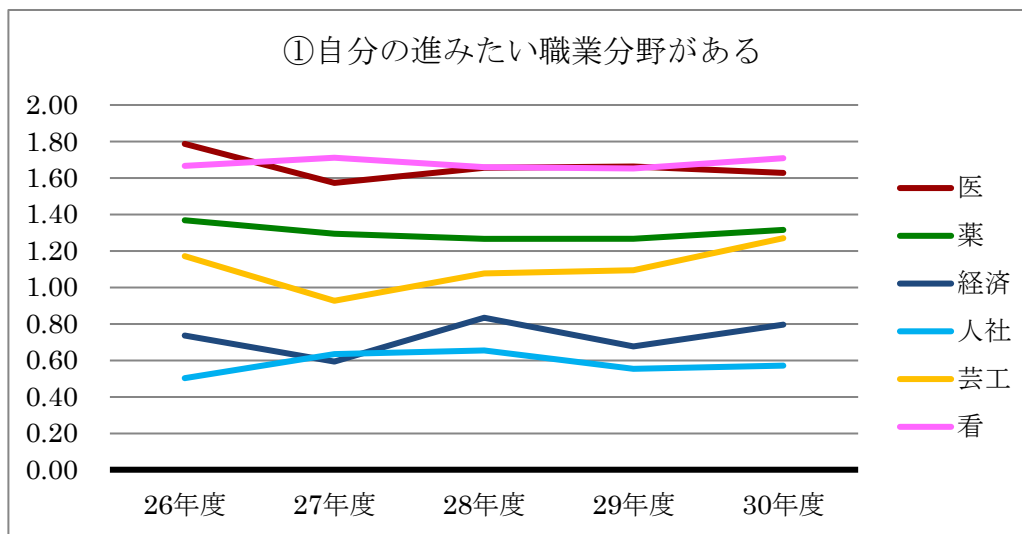
	医学部	薬学部	経済学部	人文社会学部	芸術工学部	看護学部
Q 6 大学での目標について						
①自分の進みたい職業分野がある	S	S	A	BBA	SAA	S
②大学は自分の将来のためになると思う	S	S	A	A	S	S
③大学で学んだことで将来を決めたい	S	S	B	★CBB	A	S
④大学にきた理由を答えられる	S	A	B	ABB	A	S
Q 7 授業への自分の取り組みについて						
①授業に集中できている	ABB	B	B	B	B	B
②勉強する意欲がわく	A	B	B	B	B	B
③いい成績をとりたと思う	A	A	A	A	A	A
Q 8 これまで受けてきた授業内容（教養教育）について						
①やりがいのある授業があって充実している	B	B	B	B	B	B
②カリキュラム（科目構成・学年配当など）は適切である	☆BCC	ABB	A	BAB	B	ABA
③教養教育で英語を学んで良かった	BBC	☆BCC	B	BAB	☆BCC	B
④教養教育で多様な価値観にふれることができ良かった	B	ABB	A	A	B	B
Q 9 これまで受けてきた授業内容（演習、実習等を含む専門教育）について						
①知的刺激を感じる授業に出会った	A	A	A	S	SAS	A
②カリキュラム（科目構成・学年配当など）は適切である	BBC	AAB	A	BAA	B	ABA
③授業で学んだことは自分のキャリア形成に役立つ	A	A	A	B	A	ASS
④主体的に学び考える授業に出会った	ABB	ABB	A	A	A	A
Q 10 授業への教員の取り組みについて						
①理解度を確認しながら授業を進めている	B	B	B	B	B	ABA
②教え方は理解しやすい	B	ABB	B	B	B	ABA
③学生の声に耳を傾けてくれる	B	BAA	ABB	B	B	ABA
④相談しやすい	☆BCB	B	CCB	★CBC	B	B
⑤授業に熱意をもっている	ABA	ABA	ABA	A	AAB	A

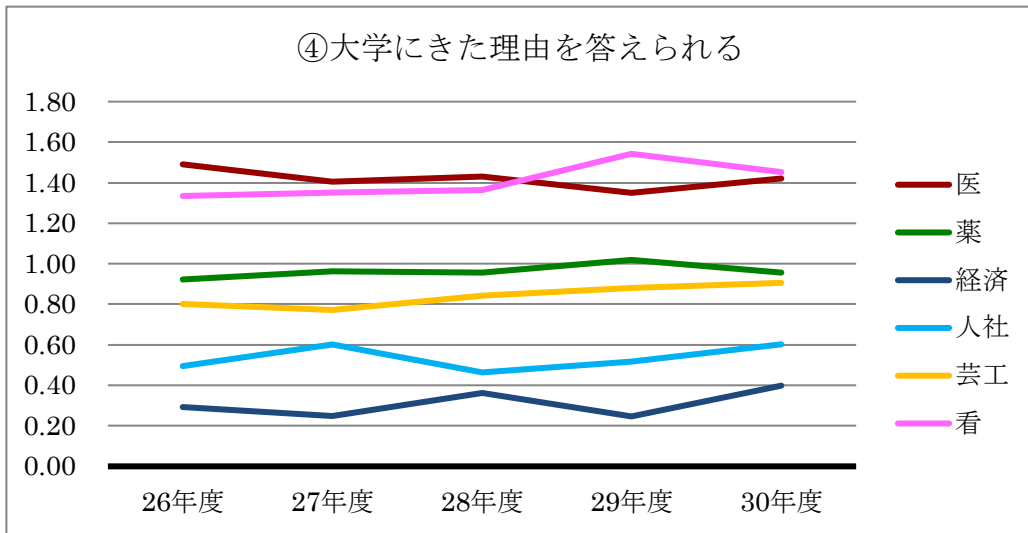
		医学部	薬学部	経済学部	人文社会学部	芸術工学部	看護学部
Q11 授業の全体的な印象について							
	①全体として、授業を楽しむことができた	B	ABB	B	A	B	BBA
	②いろいろな授業から知的刺激をうけた	ABA	A	A	A	A	A
	③全体として、これまでのところ大学での授業の経験には満足している	ABB	A	A	A	ABA	A
Q12 事務室・図書館や課外活動について							
	①大学職員の対応は適切である	B	B	B	★CBB	☆BCC	B
	②教室などの学習施設は充実している	C	A	B	★CBB	CCB	☆BCB
	③図書館は充実している	☆BCC	ABB	ABA	B	A	ABB
	④食堂・売店の価格や品揃えに満足している (H28、29は「食堂・喫茶等から提供されるメニューの質や価格に満足している」)	C	C	C	C	DDC	CCB
	⑤目的にあった、充実した課外活動ができ、満足している	B	B	B	B	B	B
	⑥課外活動のための備品等は、充実している (H28、29は「課外活動のための施設・備品等は、充実している」)	C	B	☆BCC	C	CCB	☆BCB
学部		医	薬	経	人	芸	看
質問項目数		32					
今年CまたはD（網掛け部分）の項目数		3	1	2	6	3	1
内訳	昨年もCまたはDであった項目数	3	1	2	2	3	1
	昨年B以上から今年新たにCまたはDになった項目数（★の数）	0	0	0	4	0	0
昨年CまたはDであったがB以上となった項目数（☆の数）		3	1	1	0	2	2

Q5 現在の自分について

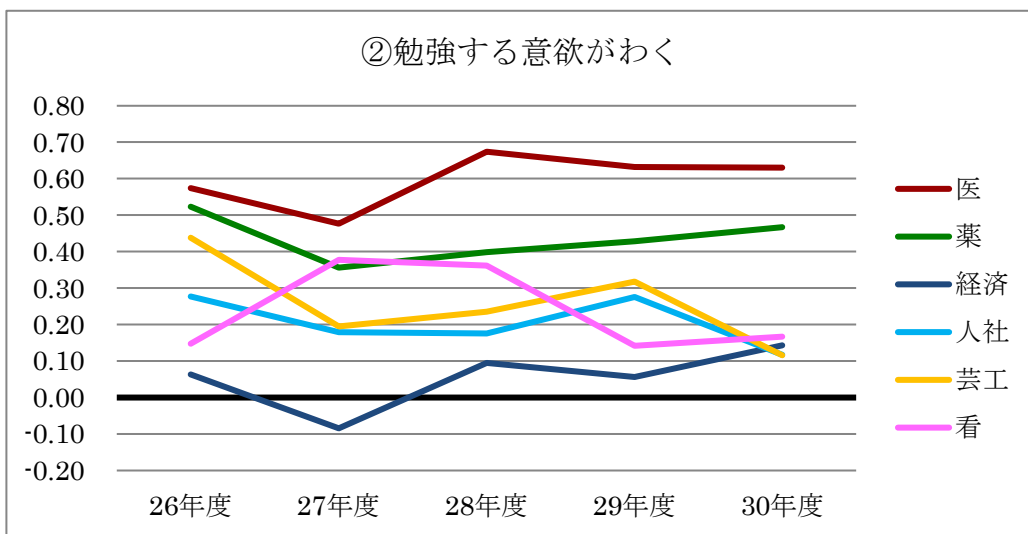
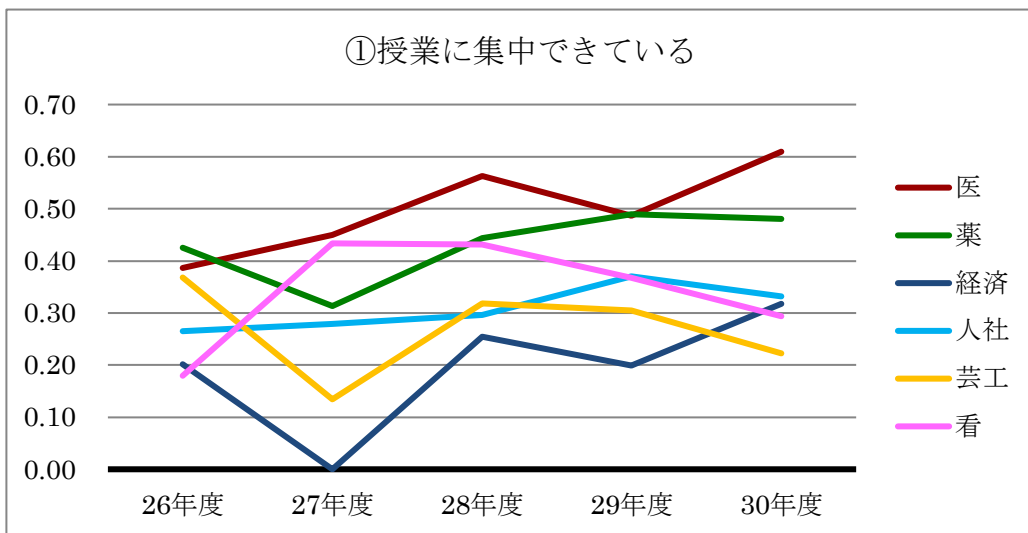


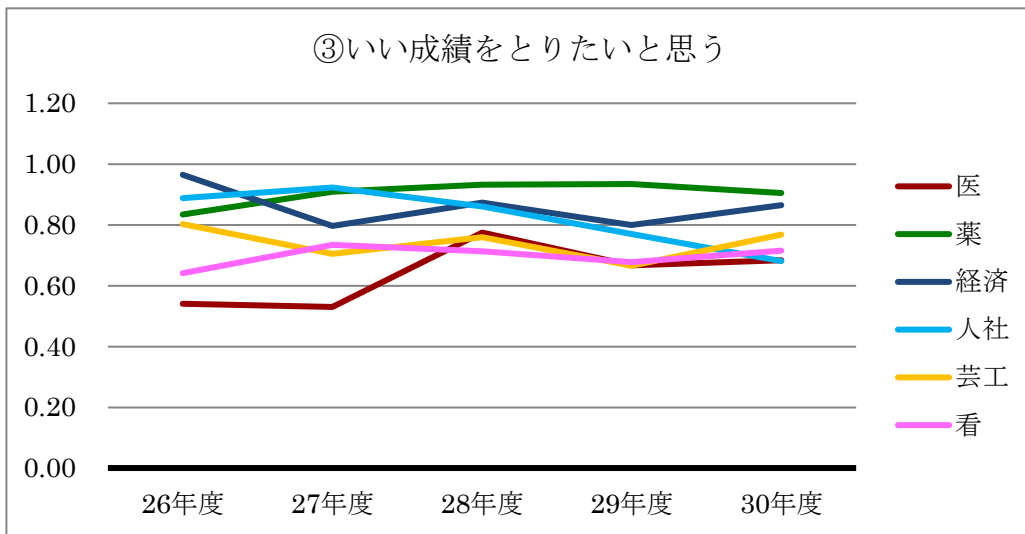
Q6 大学での目標について



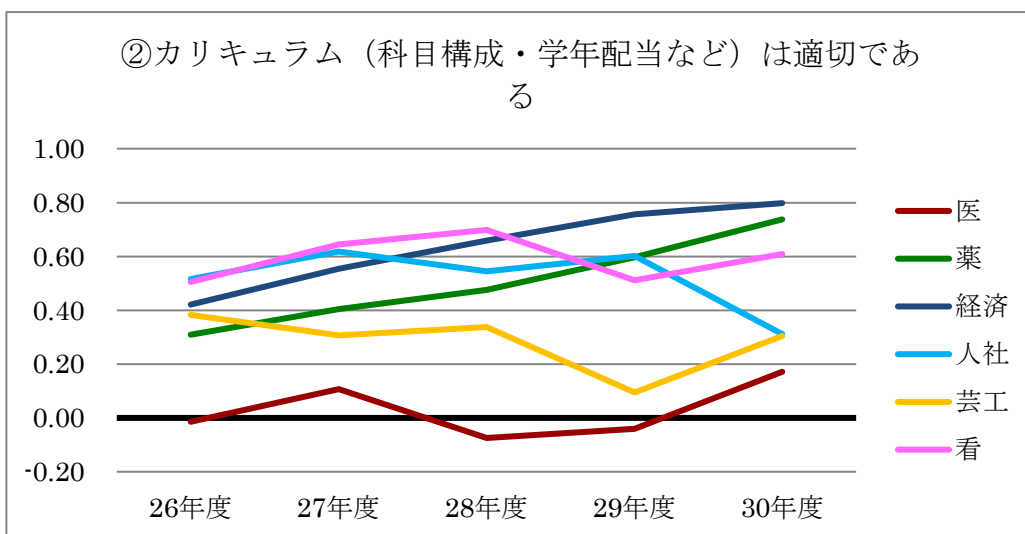
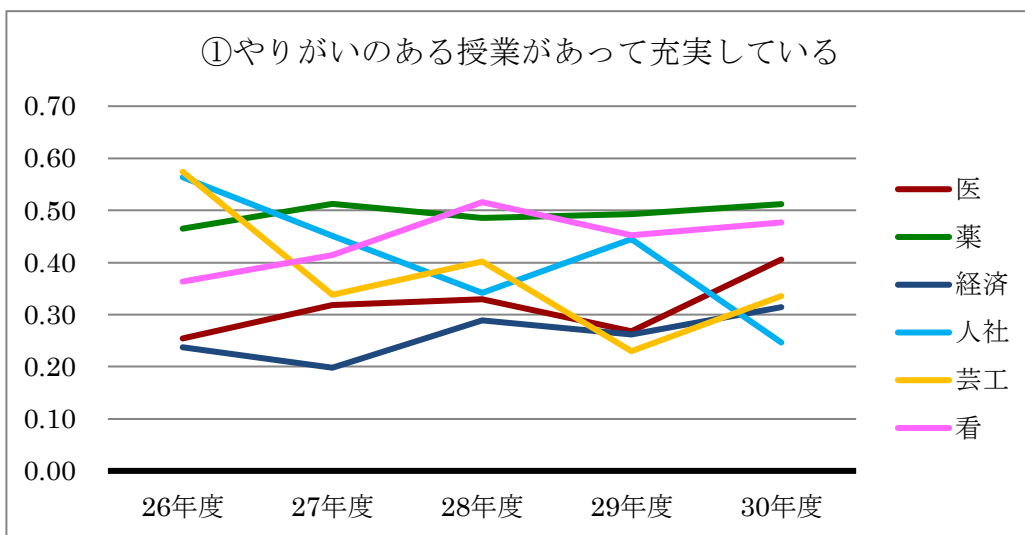


Q7 授業への自分の取り組みについて

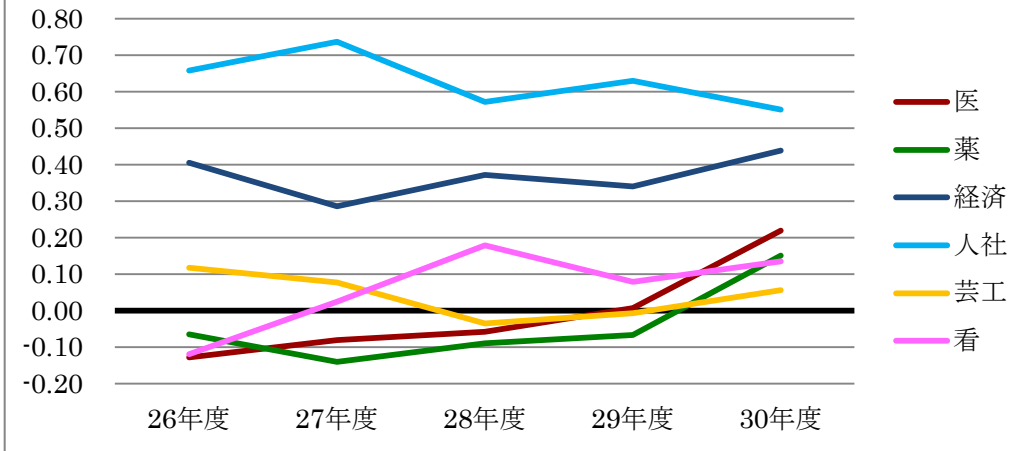




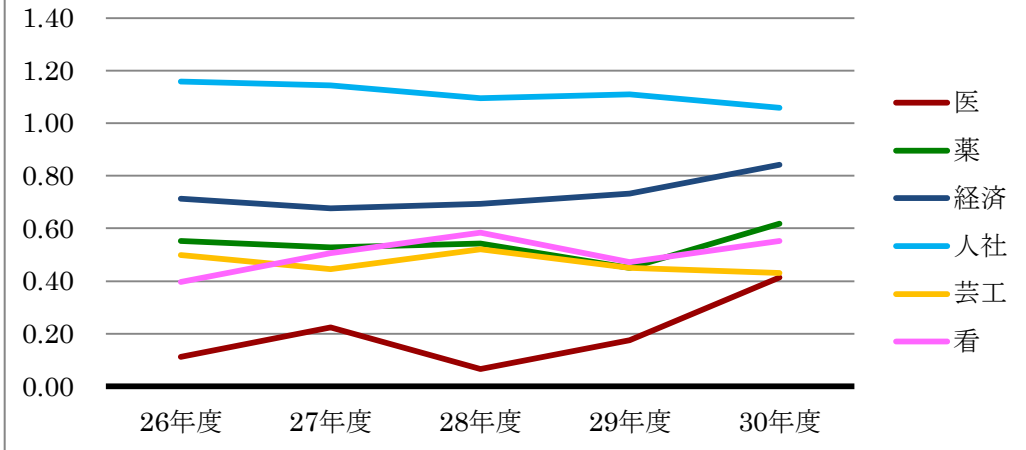
Q8 これまで受けてきた授業内容（教養教育）について



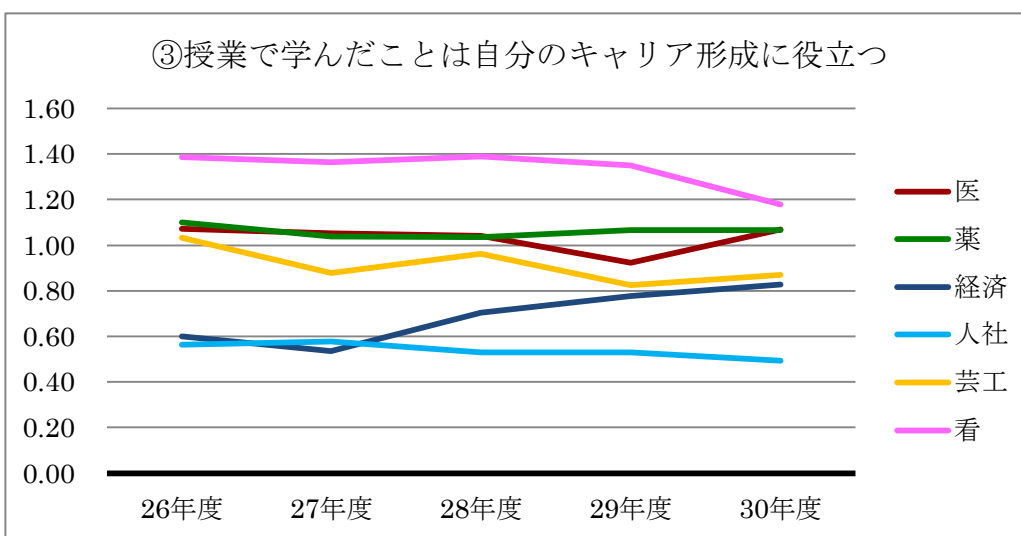
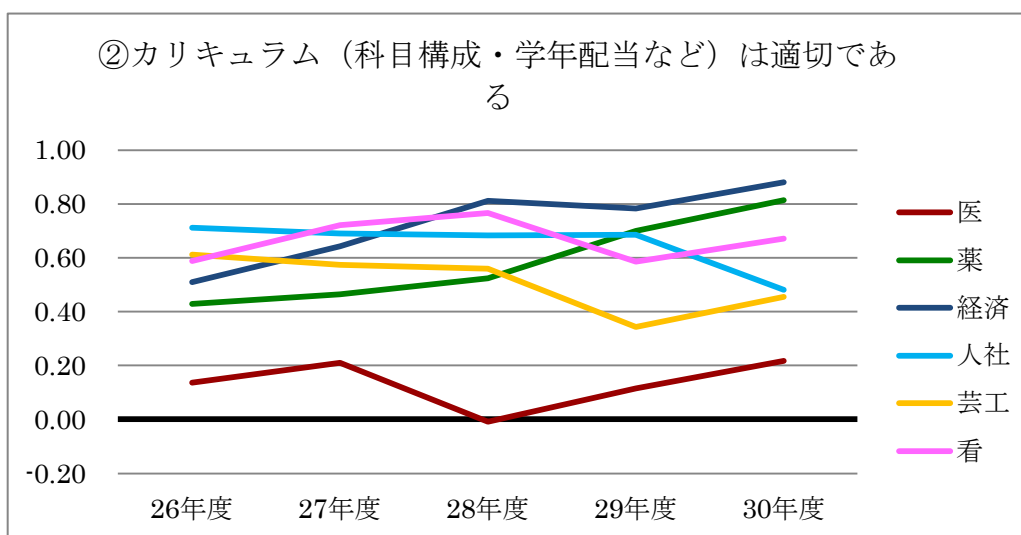
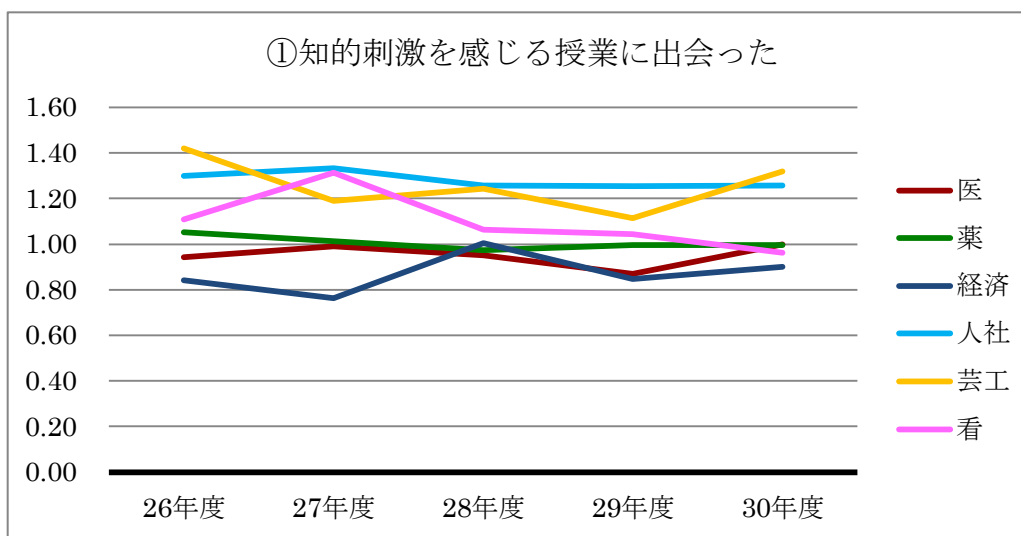
③教養教育で英語を学んで良かった

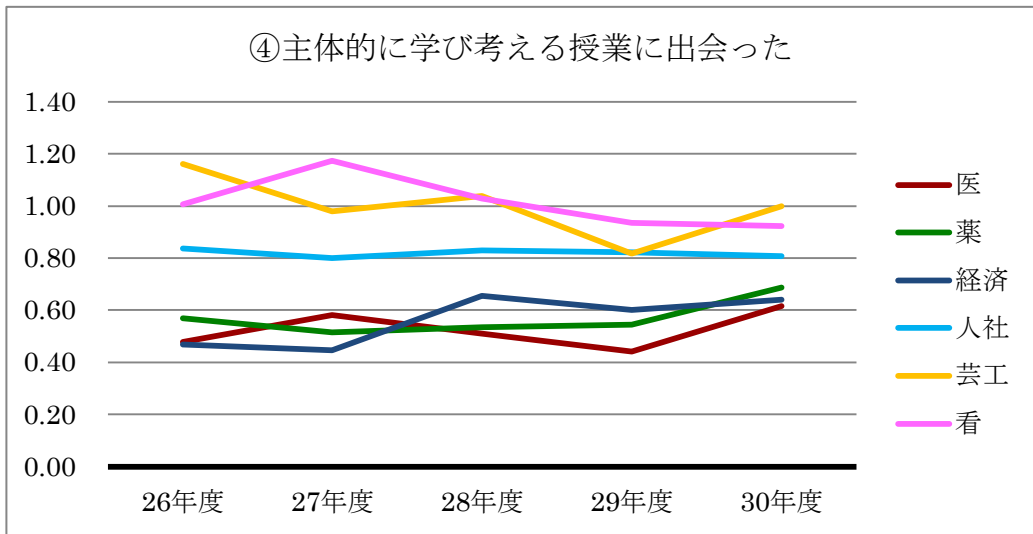


④教養教育で多様な価値観にふれることができて良かった

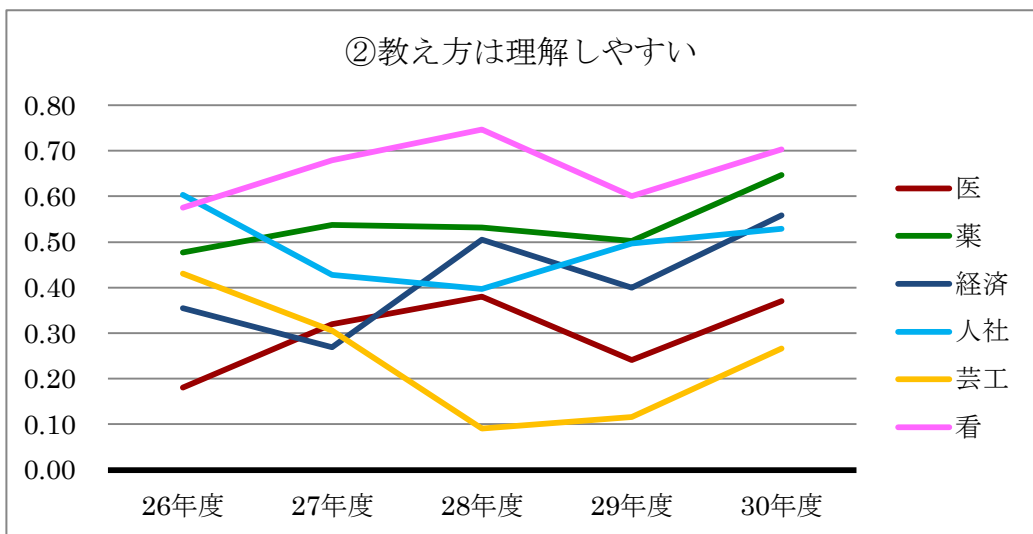
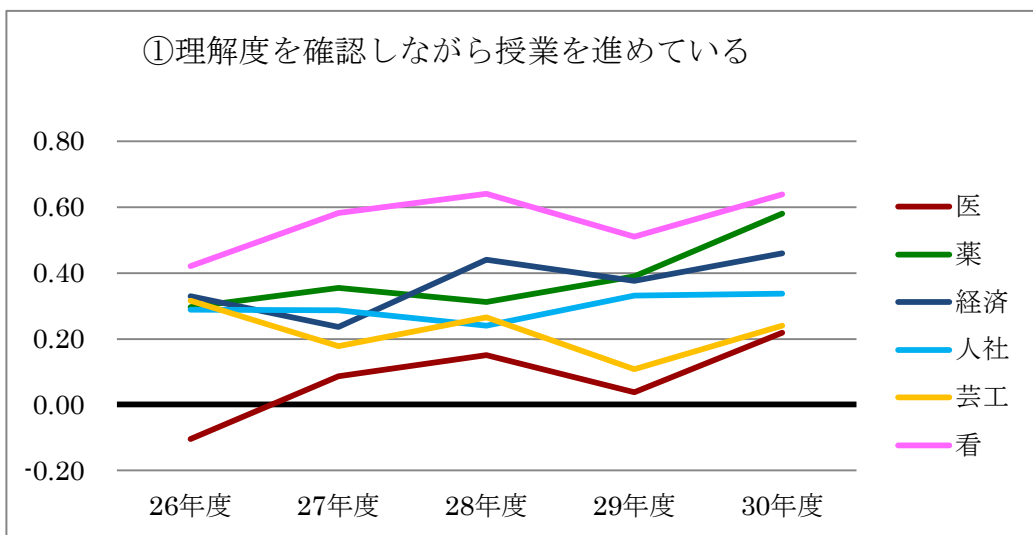


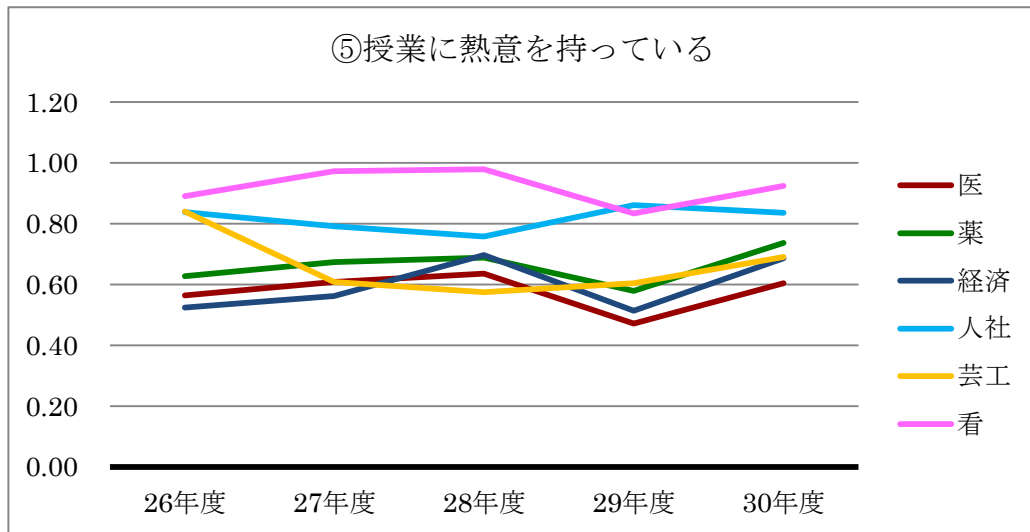
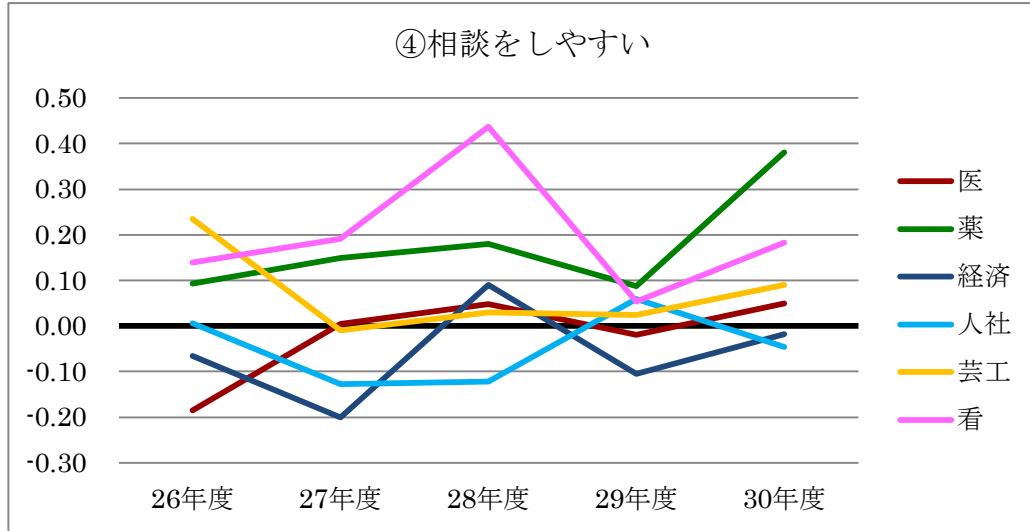
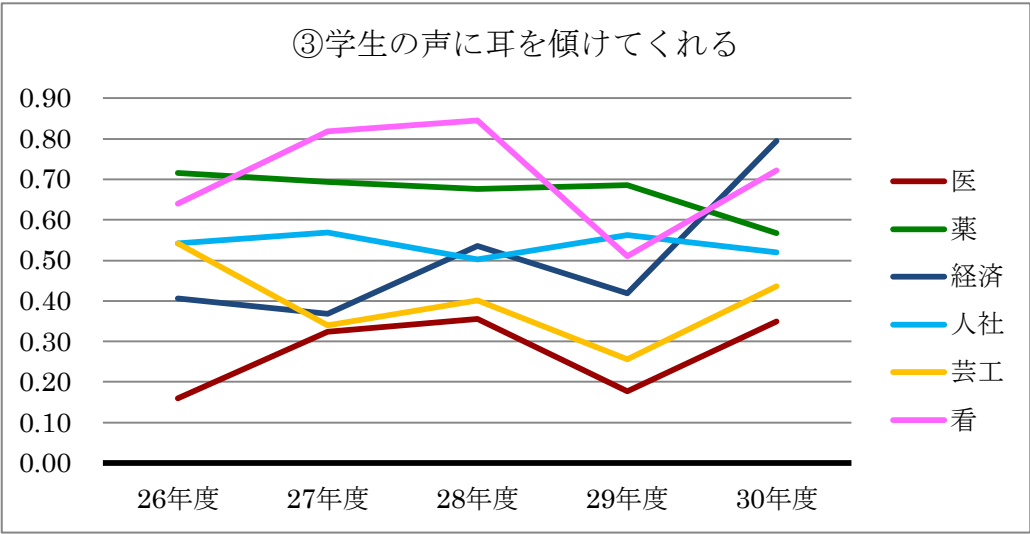
Q9 これまでに受けてきた授業内容（演習、実習等を含む専門教育）について



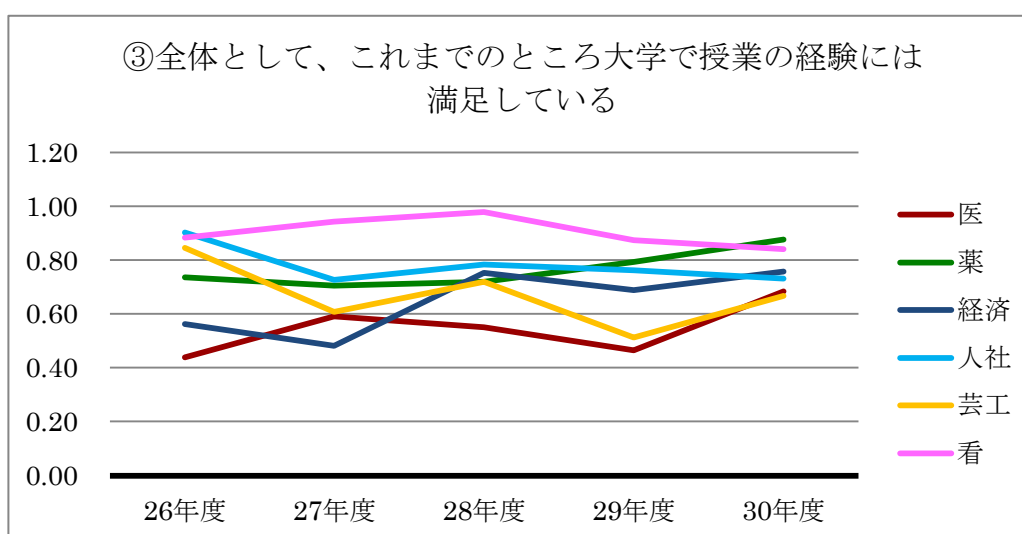
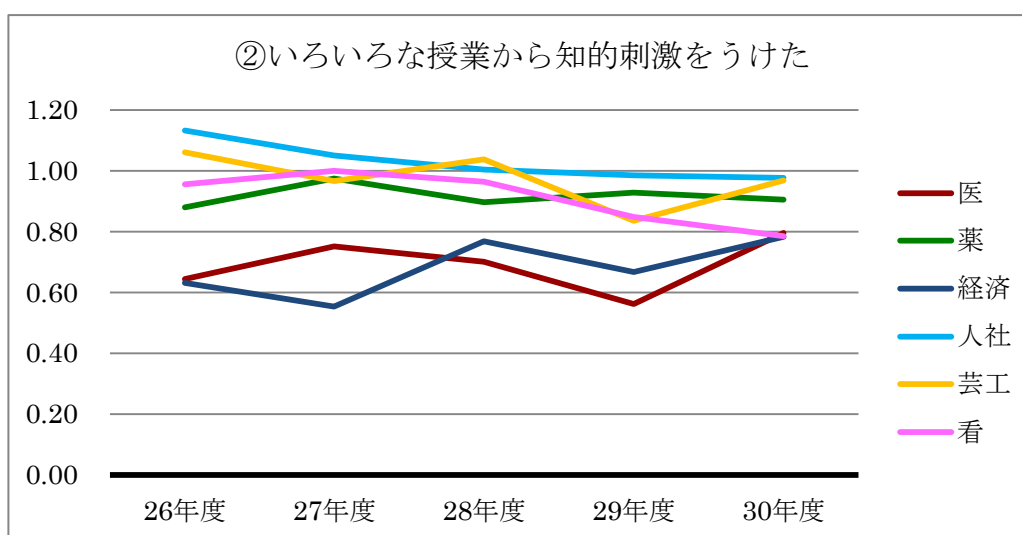
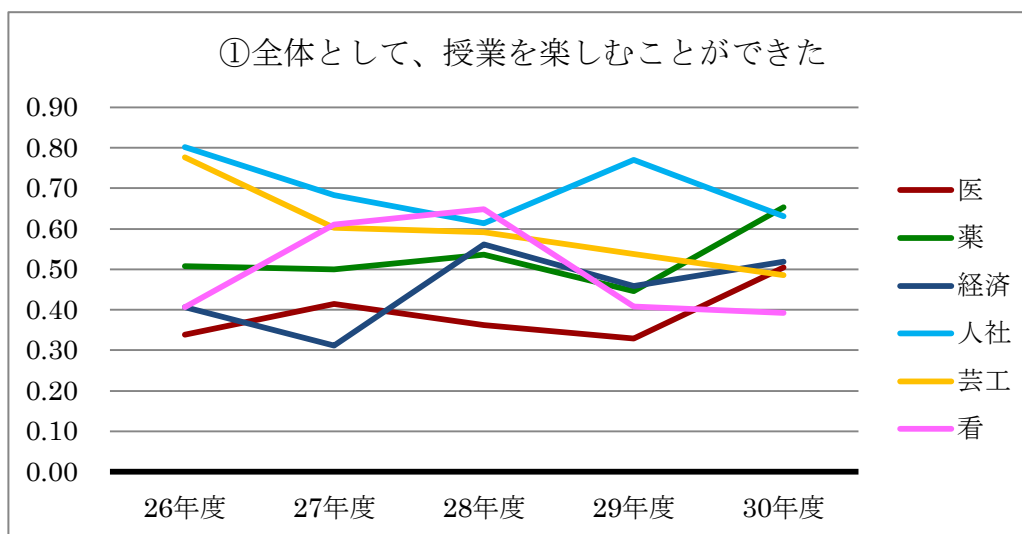


Q10 授業への教師の取り組みについて

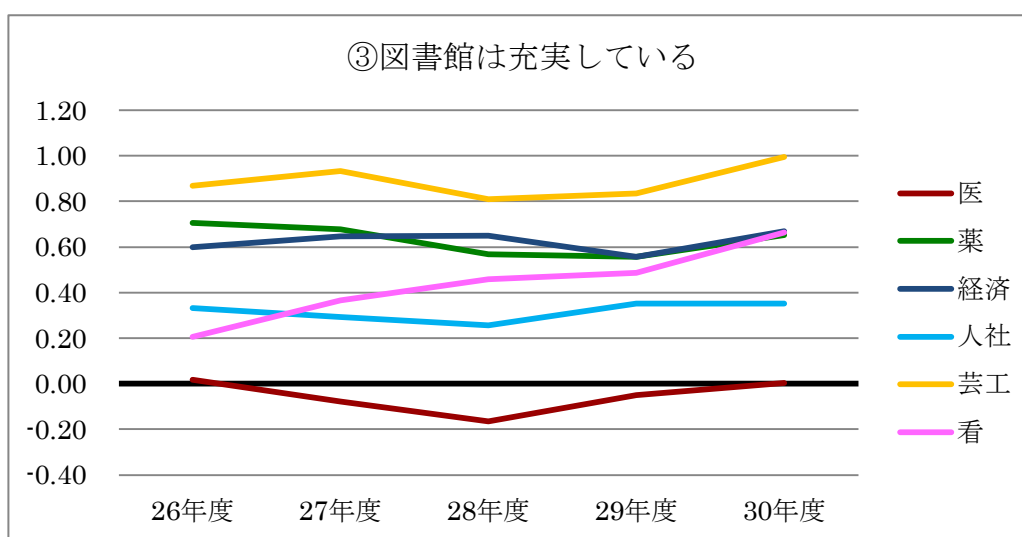
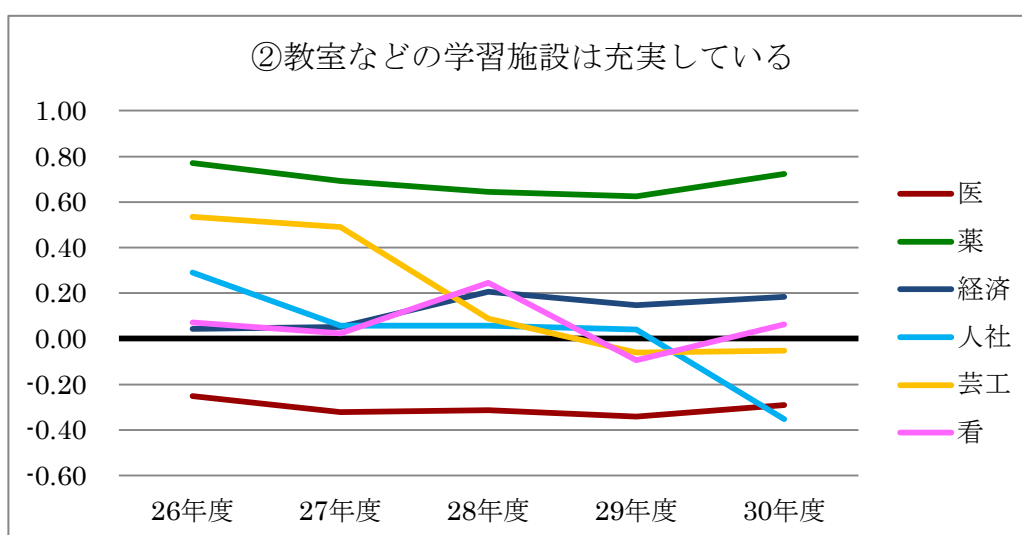
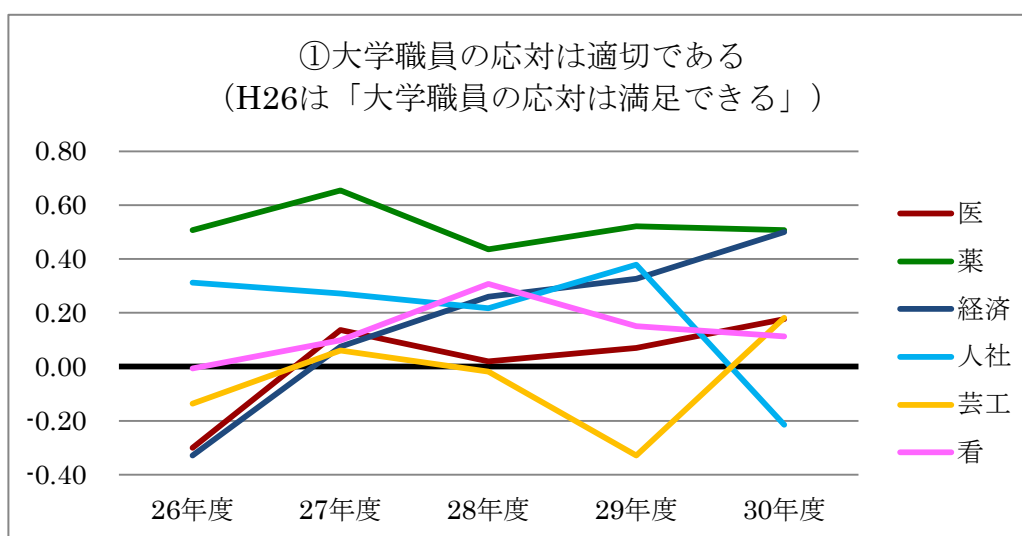




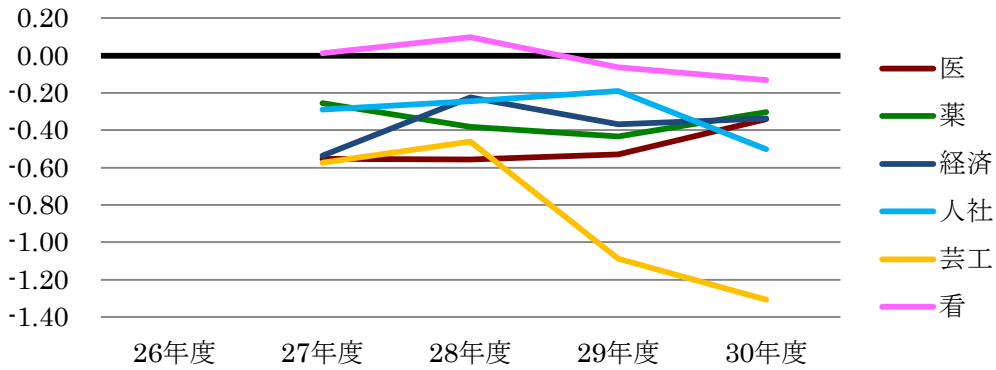
Q11 授業の全体的な印象について



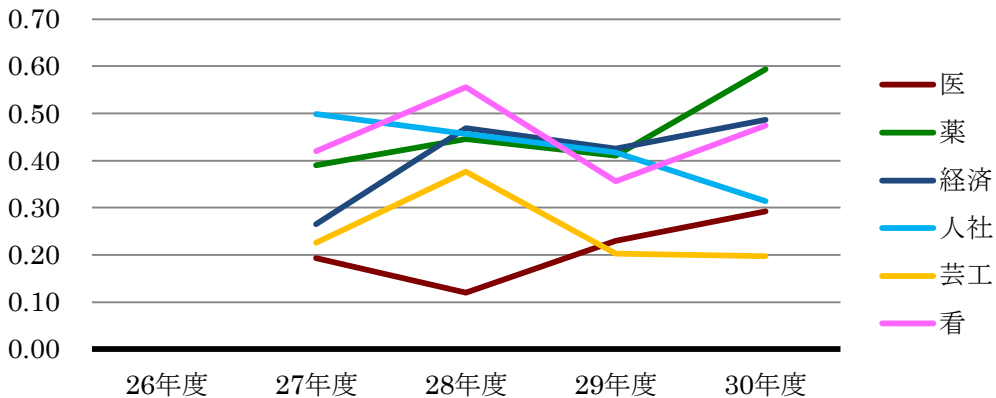
Q12 事務室・図書館や課外活動について



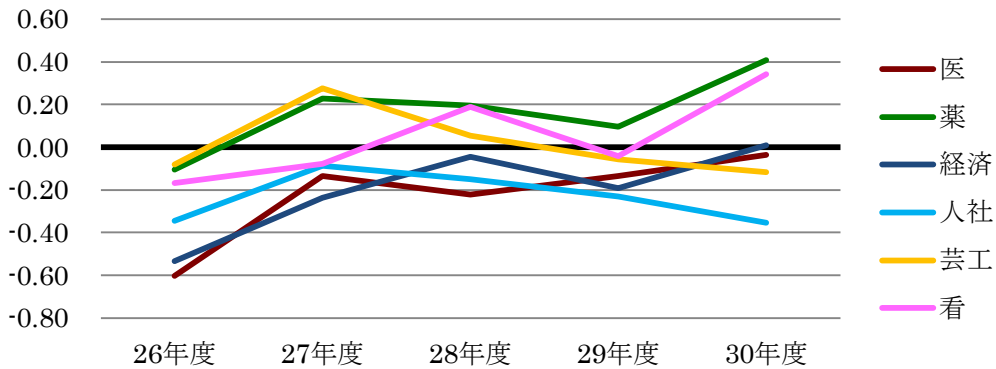
④ 食堂・売店の価格や品揃えに満足している
 (H27-29は「食堂・喫茶等から提供されるメニューの質や価格に満足している」 ※H27新設)



⑤ 目的にあった、充実した課外活動ができ、満足している
 (H27新設項目)



⑥ 課外活動のための備品等は、充実している
 (H27-29は「課外活動のための施設・備品等は充実している」)
 (H26は「課外活動のための施設は充実している」)



～～「大学満足度調査」回答率および属性 直近3ヶ年の比較～～

◆回答状況

学部／学年	年度	調査対象者数								回答数	回答率
		2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	小計	卒業生	計		
医学部	30年度	97	103	105	93	98	496	93	589	468	79.5%
	29年度	104	107	93	98	93	495	111	606	464	76.6%
	28年度	114	96	98	93	111	512	72	584	500	85.6%
薬学部	30年度	108	101	114	62	87	472	117	589	428	72.7%
	29年度	107	107	110	81	73	478	125	603	428	71.0%
	28年度	113	101	142	62	66	484	117	601	449	74.7%
経済学部	30年度	237	236	248	-	-	721	249	970	812	83.7%
	29年度	245	234	251	-	-	730	243	973	830	85.3%
	28年度	237	232	238	-	-	707	242	949	782	82.4%
人文社会学部	30年度	207	209	211	-	-	627	244	871	615	70.6%
	29年度	205	213	243	-	-	661	232	893	691	77.4%
	28年度	213	204	229	-	-	646	202	848	578	68.2%
芸術工学部	30年度	103	103	106	-	-	312	115	427	319	74.7%
	29年度	107	106	114	-	-	327	121	448	299	66.7%
	28年度	107	103	103	-	-	313	104	417	268	64.3%
看護学部	30年度	86	80	83	-	-	249	87	336	319	94.9%
	29年度	84	82	86	-	-	252	75	327	317	96.9%
	28年度	84	87	75	-	-	246	78	324	286	88.3%
計	30年度	838	832	867	155	185	2877	905	3782	2961	78.3%
	29年度	852	849	897	179	166	2943	907	3850	3029	78.7%
	28年度	868	823	885	155	177	2908	815	3723	2863	76.9%

Q1 あなたの性別

Q2 あなたの学年

		男性	女性	無回答	2年	3年	4年	5年	6年	卒業生
全学	30年度	1285	1670	6	711	751	568	136	140	655
	29年度	1262	1756	11	730	708	634	134	118	705
	28年度	1297	1559	7	714	687	621	148	128	565
医	30年度	315	151	2	83	95	24	85	89	92
	29年度	299	162	3	77	81	68	71	76	91
	28年度	334	162	4	99	83	80	85	94	59
薬	30年度	177	249	2	89	86	77	51	51	74
	29年度	191	236	1	89	81	81	63	42	72
	28年度	199	250		90	91	102	63	34	69
経済	30年度	498	314		208	228	166			210
	29年度	491	335	4	215	231	175			209
	28年度	499	282	1	207	218	153			204
人社	30年度	161	453	1	168	187	150			110
	29年度	164	526	1	185	163	155			188
	28年度	153	424	1	158	159	161			100
芸工	30年度	119	200		87	78	71			83
	29年度	102	195	2	87	72	70			70
	28年度	92	176		87	72	52			57
看	30年度	15	303	1	76	77	80			86
	29年度	15	302	0	77	80	85			75
	28年度	20	265	1	73	64	73			76

Q3 あなたの所属学部・学科

		28年度	29年度	30年度
医学部	医学科	500	464	468
薬学部	薬学科	327	302	302
	生命薬科学科	122	126	126
	計	449	428	428
経済学部	学科未定(1年)	207	215	208
	公共政策学科	213	233	247
	マネジメントシステム学科	206	212	208
	会計ファイナンス学科	153	167	147
	不明	3	3	2
	計	782	830	812
人文社会 学部	心理教育学科	193	223	206
	人間科学科			
	現代社会学科	215	255	232
	国際文化学科	170	213	177
	不明			
	計	578	691	615
芸術工学部	デザイン情報学科	2	0	1
	建築都市デザイン学科	120	108	120
	都市環境デザイン学科			
	情報環境デザイン学科	75	103	101
	産業イノベーションデザイン学科	71	88	97
	計	268	299	319
看護学部	看護学科	286	317	319

Q4-1. 授業(※)時間以外で、授業に関連した学修(予復習・卒業研究を含む)を1週間あたり平均何時間していますか【過去1年】 ※授業とは正課課程の講義、演習、実技、実習、実験を指します。

		週30分以内	週1時間以内	週2時間以内	週4時間以内	週6時間以内	週8時間以内	週10時間以内	週10時間超	無回答
全学	30年度	26.3%	20.5%	16.8%	10.3%	5.9%	4.4%	3.2%	11.9%	0.7%
	29年度									
	28年度									
医	30年度	16.5%	15.6%	15.0%	10.9%	10.9%	5.1%	6.0%	18.6%	1.5%
	29年度									
	28年度									
薬	30年度	18.7%	16.6%	18.7%	12.6%	7.2%	6.5%	3.3%	15.0%	1.4%
	29年度									
	28年度									
経済	30年度	45.2%	28.1%	15.1%	5.3%	2.2%	1.7%	1.1%	0.7%	0.5%
	29年度									
	28年度									
人社	30年度	29.3%	23.6%	22.0%	13.5%	5.0%	2.3%	1.8%	2.1%	0.5%
	29年度									
	28年度									
芸工	30年度	12.2%	9.7%	8.8%	7.8%	7.2%	6.9%	7.2%	39.8%	0.3%
	29年度									
	28年度									
看	30年度	11.0%	18.5%	19.4%	15.0%	6.3%	9.1%	3.1%	17.2%	0.3%
	29年度									
	28年度									

Q4-2. 授業および授業に関連した学修(予復習・卒業研究を含む)以外の知識・教養(就職や資格を含む)を高めるための1日あたり平均学習時間【過去1年】
 <H29、28の質問> 授業(予復習を含む)以外の知識・教養(就職や資格を含む)を高めるための1日あたり平均学習時間【過去1年】

		0時間	30分以内	1時間以内	2時間以内	4時間以内	4時間超	無回答
全学	30年度	24.0%	33.1%	21.9%	9.4%	3.8%	6.9%	0.8%
	29年度	15.3%	34.4%	24.1%	11.3%	5.3%	7.7%	1.9%
	28年度	16.7%	33.8%	24.5%	11.8%	4.4%	6.7%	2.0%
医	30年度	24.6%	28.0%	17.7%	13.0%	3.8%	11.3%	1.5%
	29年度	13.8%	24.1%	21.1%	13.8%	6.0%	16.6%	4.5%
	28年度	14.6%	24.8%	23.0%	16.6%	6.6%	12.4%	2.0%
薬	30年度	27.8%	31.1%	25.0%	6.8%	2.8%	5.6%	0.9%
	29年度	16.4%	33.4%	27.8%	10.3%	5.8%	4.2%	2.1%
	28年度	16.7%	31.6%	32.1%	12.7%	3.1%	2.0%	1.8%
経済	30年度	25.5%	37.1%	19.1%	7.6%	3.2%	7.0%	0.5%
	29年度	18.6%	41.0%	20.1%	8.0%	3.9%	6.7%	1.8%
	28年度	21.5%	37.9%	20.8%	7.2%	3.6%	7.2%	1.9%
人社	30年度	19.8%	35.3%	26.7%	8.5%	3.7%	5.0%	1.0%
	29年度	16.8%	39.1%	26.6%	8.2%	3.5%	4.9%	0.9%
	28年度	16.8%	40.3%	21.8%	10.2%	2.9%	6.1%	1.9%
芸工	30年度	18.5%	25.1%	28.2%	14.4%	5.3%	7.8%	0.6%
	29年度	7.7%	29.8%	25.4%	15.4%	9.0%	10.7%	2.0%
	28年度	14.9%	31.3%	23.5%	14.9%	4.9%	7.8%	2.6%
看	30年度	27.9%	37.3%	15.4%	9.1%	5.3%	4.7%	0.3%
	29年度	11.4%	28.1%	27.4%	20.2%	7.9%	4.7%	0.3%
	28年度	9.1%	31.5%	31.8%	15.0%	7.3%	3.1%	2.1%